

平成30年度 赤平市の予算と主な事業

本年度予算においても効率・効果的な予算編成に努め、「赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略」の4つの基本目標に基づく施策を最優先とし、「第5次赤平市総合計画」の産業振興、住環境整備、少子化対策の重点事業に取り組みます。

※「赤平市の予算～今年の予算の使い方」は、広報5月号と一緒に配布しています。

各会計予算

会計区分	30年度当初予算	29年度当初予算	増減率(%)	
一般会計	110億8,356万円	103億3,090万円	↑7.3	
特別会計	国民健康保険	15億1,630万円	18億7,997万円	↓19.3
	後期高齢者医療	2億4,337万円	2億3,924万円	↑1.7
	下水道事業	5億6,341万円	5億7,855万円	↓2.6
	霊園	415万円	481万円	↓13.7
	用地取得	4,532万円	4,532万円	0.0
	介護サービス事業	716万円	1,432万円	↓50.0
	介護保険	14億9,429万円	14億4,539万円	↑3.4
水道事業(企業)会計	5億6,324万円	5億4,915万円	↑2.6	
病院事業(企業)会計	29億1,169万円	27億778万円	↑7.5	
合計	184億3,249万円	177億9,543万円	↑3.6	

平成30年度の主な事業

総合戦略施策

統合中学校建設(前年度からの継続)、企業情報WEBサイト制作、子ども塾の開設、おためし暮らし事業の拡充、地域おこし協力隊の増員など

総合計画施策

産業振興施策、住環境整備、少子化対策などの継続事業

その他

市庁舎耐震化等整備事業、茂尻分団詰所建設事業、統合小学校基本構想・基本設計、特別養護老人ホーム建設の一部助成、空き家等対策計画策定事業、漢字・算数・英語の検定料の助成、あかびら市民まちづくり提案事業から市営テニスコート利便性向上事業・あかびら健康体操制作普及事業など

歳出(性質別)

性質別区分	30年度当初予算	29年度当初予算	増減率(%)
人件費	11億9,252万円	12億1,569万円	↓1.9
物件費	11億3,076万円	10億1,767万円	↑11.1
補助費等	15億983万円	13億9,559万円	↑8.2
扶助費	16億2,474万円	16億5,144万円	↓1.6
普通建設事業費	28億9,802万円	23億1,648万円	↑25.1
災害復旧事業費	0万円	8,767万円	皆減
維持補修費	3億2,052万円	3億463万円	↑5.2
公債費	8億3,447万円	9億205万円	↓7.5
積立金	2億241万円	1億5,241万円	↑32.8
投資及び出資金	3億4,741万円	2億3,811万円	↑45.9
貸付金	1,894万円	5,014万円	↓62.2
繰出金	9億8,394万円	9億7,902万円	↑0.5
予備費	2,000万円	2,000万円	0.0
合計	110億8,356万円	103億3,090万円	↑7.3

歳出(性質別)の主な内容

普通建設事業費

統合中学校建設事業、社会福祉施設等施設整備事業補助などにより、対前年度比5億8,154万円(25.1%)の増加。

積立金

あかびらガンバレ応援基金の実績見込みにより5,000万円(32.8%)の増加。

投資及び出資金

病棟建設の元金償還開始による病院事業会計の繰出金の増額によって1億930万円(45.9%)の増加。

歳入

110億8,356万円

歳出

110億8,356万

地方交付税

国の地方財政計画や病棟建設の元金償還開始など基準財政需要額の精査の結果、対前年度比9,332万円(2.3%)の増加。

繰入金

歳入不足額を調整する財政調整基金繰入は対前年度比2億518万円(57.6%)の増加。

市税

3年に一度の固定資産の評価替えなどにより対前年度比1,443万円(1.8%)の減少。

道支出金

(3億9,905万円 3.6%)

使用料及び手数料

(3億9,681万円 3.6%)

寄附金

(2億1万円 1.8%)
ふるさとガンバレ応援基金の実績により対前年度比5,000万円(33.3%)の増加。

その他

(4億5,096万円)

民生費

福祉対策に使われる経費。
社会福祉施設等施設整備補助事業などにより、対前年度比2億7,015

議会費 (6,046万円)

農林水産業費 (1億2,756万円)

● 農業後継者サポート事業

商工費 (1億5,590万円)

● 企業情報WEBサイト制作

労働費 (352万円)

予備費 (2,000万円)